

広田っ子

～「本物の笑顔」かがやく広田小～

佐世保市立広田小学校 学校だより

第3号 令和5年6月21日(水)

文責 校長 井上 文典

「本物の笑顔」に簡単アクセス

広田小 HP QRコード



『いのちキラキラ ゆめワクワク 正しいことドンドン トコトン』

紫陽花を見ながら登校する季節になりました。学校にも地域の方から頂いた手鞠のような紫陽花が届き、子どもたちに季節を感じさせてくれています。

さて、6月は例年いのちを見つめる強調月間になっています。本年度も道徳の授業参観を実施することができました。ご協力ありがとうございました。また、昨日は学校評議員の皆様にご来校いただき、子どもたちの成長の様子、学校の教育活動の様子を見ていただきました。子どもたちへの賞賛の声と共に、本校の教育活動への応援の言葉をたくさん頂きました。ありがとうございました。



「いのちを見つめる日」には校長講話を行いました。今回は「いのちキラキラ ゆめワクワク 正しいことドンドン トコトン」というテーマで話をしました。(裏面に一部掲載)

「命を大切に・・・」と声をかけることはとても大切です。そして、命がなぜ大切なのかについて、一人一人が言葉だけでなく、日々の実践を通して深く考え、より強く感じる事がさらに重要だと考えています。

校舎の周りには、子どもたちが育てているアサガオやミニトマトやナス等があります。水をあげる時の子どもたちの目はキラキラと輝いています。そして、心の中では「大きくなってね」と声をかけています。これも「いのち」の教育です。

4年生は長崎で平和学習を行いました。想像を超える原爆の恐ろしさ、戦争の悲惨さ、悲しさについて真剣に学びました。そして、6年生も明日からの修学旅行で、長崎の平和公園、平和祈念館を訪問し、平和への誓いを自分たちの心からの言葉にして届けます。

本年度も命を見つめる「6月」は、自分の行動や言葉を振り返り、丁寧に生きることの大切さについて実践や現場での体験等を通して学んでいます。



アンパンマンマーチから「命」の大切さを考えてみました

アンパンマンマーチ
作詞 やなせたかし

そうだ！嬉しいんだ生きる喜び
たとえ胸の傷が痛んでも
何の為に生まれて 何をして生きるのか
答えられないなんて そんなのは嫌だ！
今を生きることで 熱いこころ燃える
だから君は行くだ 微笑んで。
そうだ！嬉しいんだ 生きる喜び
たとえ胸の傷が痛んでも。
嗚呼アンパンマン優しい君は
行け！皆の夢守る為

子どものアニメソングとしては哲学的で難しい内容です。「なぜかな～」と思い少し調べてみると・・・

やなせさんはこの歌を自分のテーマソングと言われていたそうです。

戦争体験、弟さんの戦死・・・多くの体験を通して、命の大切さ、正義の本当の意味などを深く考え、表現されたものがこの歌詞につながっているようです。

今日もニュースでは、悲しい戦争の映像が流れています。あきらめず平和の大切さ、命のかけがえのなさをしっかり伝えていきたいと強く思います。

いのちを見つめる日 校長講話(一部抜粋)

今日は命をみつめる日です。大切なお話をします。しっかり聞いて受け止めてください。
お話のタイトルは「命をキラキラ輝かせましょう」です。

昨日、1年生の教室の前を通ると、粘土に夢中になっている人がたくさんいました。
ドンドン、ドンドン長く、長く伸ばしている人もいれば、ドンドン、ドンドン丸く、丸くしようとしている人もいました。
本物の食べものに思えるようにトコトンこだわっている人もいましたよ。
その人たちの目はキラキラ、キラキラ輝いていました。
何かに夢中になっている人はキラキラ輝いていますね。

みなさん、今、夢中になっていることはありますか？
それから、してみたいな、行ってみたい等の夢はありますか？
命を輝かせるために大切なこと。それは夢中になることをもつこと、夢をもつことです。
そして、夢に向かうためにワクワクしながら生きることです。これが何よりも一番大切なことです。

ところが、これを大きくじゃますることがあります。
それは「どうせ無理」という言葉です。
この「どうせ」はみんなの夢を奪います。未来を奪います。可能性を奪います。
この「どうせ無理」を小さな時からたくさん聞いたり、自分で言ったりすると、自信をどんどん無くします。
どんどんどんどん無くした自信は、最後は人から自信を奪って、自分が自信があるように見せかけるしかありません。それが、ときにいじめの種になり、人を傷つけることにもつながっていきます。

夢はいくつあってもいいんです。
できないことがあるということはとても素敵なことです。
できるように夢中になり、努力する自分が待っています。
できるようになったと喜ぶ自分が待っています。

一人でできないときは人と協力するといいんです。相談するといいんです。話し合うといいんです。
だから言葉がいらいます。正しい言葉、豊かな言葉が必要です。
いい言葉が、いい人と出会わせてくれます。これは大人になっても同じです。

間違った言葉、悪い言葉で話をしても、絶対に正しく前には進みません。
例えば、「うざい」「きもい」「きしょい」「めんどくさい」等、こんな言葉では夢はかないません。
相談したり、話したりする相手が、もしこんな言葉の持ち主だったら話す相手を変えてください。
必ず本気で話を聞いてくれる人、協力してくれる人に出会えます。
そして、あなたがこんな言葉を使わない人になるために、正しい言葉、美しい言葉をどんどん学んでください。
「正しいことはドンドン、トコトン」です。

今日のお話は、命をキラキラ輝かせましょう。そのために夢や夢中になれることを大切にしましょう。そして、正しいことや正しい言葉はドンドン、トコトン学んで身につけましょうというお話です。

最後に…私の幼稚園の時の夢はウルトラマンになってみんなを守ることでした。
「ごっこ遊び」も夢中になってしまったよ。

私の夢はかわりません。
みんなを守るという夢は今でも変わりません。私もドンドン、トコトンがんばります。
みんなに負けないようにがんばります。